



日本アカデミック・アドバイジング協会 ニュースレター

No.2 2022年7月15日発行

日本アカデミック・アドバイジング協会

(Japan Association for Academic Advising : 通称 JAAA)

事務局 : 〒615-8558 京都府京都市右京区西院笠目町6

京都外国語大学 岸岡研究室

Email : info@academic-advising.jp、URL : <https://academic-advising.jp/>

<< 日本アカデミック・アドバイジング協会 第2回年次大会の開催について >>

JAAA 第2回年次大会(2022年)
大会実行委員長 清水 栄子(追手門学院大学)

今大会のテーマは、“ニューノーマル時代における「かかわり」や「つながり」を考える”です。コロナ禍により、学生を取り巻く環境は大きく変わりました。たとえばオンライン授業の導入、課外活動やアルバイト活動などの制限、密を避ける生活習慣等が挙げられます。アカデミック・アドバイジングによる学生対応においても、オンラインによる面談、SNSを利用した情報発信など、これまで以上にICTを活用した新たな方法や工夫が試みられてきました。それらすべてがマイナスというわけではありませんが、人と人とのかかわりやつながりが希薄になっていることは否めません。

そこで、今回の年次大会では、ニューノーマル時代を迎えた今、アカデミック・アドバイジングを行ううえで、学生や同僚、その他関係者と、どのようにかかわり、つながっていくのか、あらためて皆さんと議論したいと考え、このテーマを設定しました。シンポジウムでは、「ニューノーマル時代のStudent Successとピア・サポート」と題して、松田優一氏(関西大学)、永井暁行氏(金沢星稜大学)、馬本勉氏(県立広島大学)の3名からピア・サポートに関わる報告をしていただきます。異なる立場での多様な実践からニューノーマル時代のStudent Successについて考えます。今回も、会員による6つの自由研究発表と3つの分科会を設けています。昨年同様、自由研究発表は1件につき40分の時間を設定し、参加者とじっくり議論できるようにしています。年次大会終了後には簡単な交流の場も設けています。

オンライン開催ではありますが、当日みなさまとつながり、議論できることを実行委員会一同楽しみにしています。

大会テーマ:ニューノーマル時代における「かかわり」や「つながり」を考える

1. 開催日時:2022(R4)年8月27日(土) 10:00~17:30

2. 形 式: オンライン開催(ZOOM)

3. プログラム

総合司会:宮原 千咲(広島修道大学)

10:00-12:00 自由研究発表

12:00-13:00 (お昼休憩)

13:00-13:30 総会

13:45-15:45 シンポジウム 「ニューノーマル時代のStudent Successとピア・サポート」

松田 優一(関西大学)・永井 暁行(金沢星稜大学)・馬本 勉(県立広島大学)

15:40-16:00 (休憩)

16:00-17:30 分科会

分科会1: Student Successと学生エンゲージメント

山田 剛史(関西大学)・芳中 宗一郎(大阪産業大学)・清水 栄子(追手門学院大学)

分科会2: Student Successのためのアカデミック・アドバイジング

山崎 めぐみ(創価大学)・御厨 まり子(明星大学)・杉田 郁代(高知大学)

分科会3: 学生を支援する学生の養成を考えるワークショップ

岸岡 洋介(京都外国語大学)・松田 優一(関西大学)・馬本 勉(県立広島大学)

17:30 閉会

17:30-18:00 参加者交流会

■10:00～12:00 自由研究発表

◎部会A 司会:山田 剛史(関西大学)

- ①日本の理工系大学におけるアカデミック・アドバンジング導入に際しての課題～業務別専門性を視座に～
○寺尾 謙(神奈川工科大学)・辻村 豊和(神奈川工科大学)
- ②Zoomでのオンライン相談室“Career Cafe”の実践報告
○古賀 暁彦(産業能率大学)
- ③心理的安全性が学生エンゲージメントや学習成果に及ぼす影響
○山田 剛史(関西大学)

◎部会B 司会:山崎 めぐみ(創価大学)

- ①Caseload Advising at TUJ: A Best Practice Approach to Student Success
○Kelly Wenig (Temple University Japan Campus)
- ②立命館大学グローバル教養学部における「アカデミック・アドバイザー・データベース」活用実践報告
○島田 敬久(立命館大学)・河合 涼介(立命館大学)
- ③アカデミック・アドバイザーとしての学びと成長—NACADAコンピテンシー・モデルをてがかりにして—
○清水 栄子(追手門学院大学)・岸岡 奈津子(立命館大学)・池田 輝政(U&Cストラテジー)

■12:00～13:00 お昼休憩

■13:00～13:30 総会

本協会の初めての総会を開催します。総会を欠席される個人会員の方は、最終ページの「お知らせ」欄に掲載している「委任状フォーム」より、議決権の委任状を提出してください。

■13:45～15:45 シンポジウム

テーマ:ニューノーマル時代のStudent Successとピア・サポート

◎進行:山崎 その(京都外国語大学)

本協会では、学生一人ひとりの“Student Success”を支え促す営みとしてアカデミック・アドバンジングを位置づけています。また、この間、多くの高等教育機関で導入・展開されてきた取り組みとしてピア・サポートがあり、アカデミック・アドバンジングとの親和性も高いものです。本シンポジウムでは、ピア・サポートに関する理論や実践の知見に触れながら、Student Successやアカデミック・アドバンジングについての理解を深めたいと考えています。具体的には、ピア・サポートの概念や全国的な動向、意義や課題等(松田氏)、大学におけるピア・サポートの実践事例(特に、内容や成果等)(永井氏)、大学におけるピア・サポートの実践事例(特に、組織化や管理運営等)(馬本氏)について話題提供いただき、参加者のみなさまと意見交換を行う予定です。

主旨説明

清水 栄子(追手門学院大学)

大学におけるピア・サポートの意義と課題

松田 優一(関西大学)

大学教育におけるピア・サポートの実践と成果

永井 暁行(金沢星稜大学)

学生による学修支援アドバイジング:組織化・管理運営を中心に

馬本 勉(県立広島大学)

パネルディスカッション モデレーター

山田 剛史(関西大学)

■ 16:00~17:30 分科会

分科会1: Student Successと学生エンゲージメント

山田 剛史(関西大学)・芳中 宗一郎(大阪産業大学)・清水 栄子(追手門学院大学)

当分科会では、学生の学びと成長の支援に携わっている私たちが考える“Student Success”について、また、その実現に向けた学生への関与を表す“学生エンゲージメント”について、具体(日常の実践)と抽象(概念・要素)とを往還しつつ、グループディスカッションと全体共有によって、参加者のみなさまと創造的な対話ができればと考えています。

分科会2: Student Successのためのアカデミック・アドバイジング (定員: 20名)

山崎 めぐみ(創価大学)・御厨 まり子(明星大学)・杉田 郁代(高知大学)

当分科会では、大学3年生の学生物語をとおして、Student Successを考えます。大学教職員(プロフェッショナル)として、「学生のこれからを共に考える」とはどういうことか、アカデミック・アドバイジングのコアバリューを使って参加者のみなさんと検討します。

分科会3: 学生を支援する学生の養成を考えるワークショップ

岸岡 洋介(京都外国語大学)・松田 優一(関西大学)・馬本 勉(県立広島大学)

当分科会では、ピアサポーターやピアチューターなど「学生を支援する学生」の養成法について様々な観点から参加者の皆さんとともに考えていきます。学生による学生支援を通じたスチューデント・サクセスを達成するために各機関には様々な考え方が存在し、また運用においてもそれぞれの工夫があることと思います。本ワークショップでは、皆さんが持ち寄る「学生を支援する学生の養成」についての経験をシェアしながら、自機関の文脈に合うより良い養成法のアイデアを持ち帰ってもらえる場を作ることを目指します。※なお、「学生を支援する学生の養成」を実践したくてもできない、どうやっていいかわからないという未経験の方のご参加も歓迎いたします。

■ 17:30~18:00 閉会

< 参加者交流会 ♪ > 大会終了後、30分程度ですが、参加者同士が交流できる時間を共有します。お時間のある方は、是非ご参加ください。

参加申込について

1. 参加申込期限:2022年8月15日(月)

2. 参加申込方法:お申込みフォーム (<https://forms.gle/cTDQuBQJXNmQwcB6>)よりお申込みください。
※学会Webサイト内の年次大会ページからも、お申し込みできます。

3. 参加費払込期限:2022年8月19日(金)

【参加費用一覧】

	会員	学生会員	非会員
参加費	2,000円	0円	3,000円
参加者交流会	無料	無料	無料

4. 大会参加費振込口座

〇ゆうちょ銀行 【記号】11390 【番号】16649071

〇他の金融機関からの振込みをされる場合

株式会社ゆうちょ銀行 【店名】一三八(読み イチサンハチ)

【金融機関コード】9900 、【店番】138

【預金種目】普通預金 、【口座番号】1664907

※会員の方は、お振込みの際、お名前の前に「会員NO.」をご記入ください。

5. お申込みにあたって >>>

- ▶ 本大会は、事前申込み制となっております。申込期限後は、受付できませんのでご注意ください。
- ▶ 本大会は、非会員の方もご参加いただけます。
- ▶ 団体会員としてのお申込みは、5名様までとさせていただきます(それ以上は、非会員でお申込みください)。
- ▶ お申込み後、期限内に参加費のお振込みが確認できない場合は、キャンセルされたものとします。
- ▶ 参加費をお振込み後、8月19日(金)までにご連絡いただいたキャンセルについては、1ヵ月以内に返金します。ただし、その際は返金額より振込手数料を差し引いた額となりますので、ご了承ください。なお、8月20日(土)以降は返金できませんのでご了承ください。
- ▶ 原則として、お振込み時の明細(振込書)をもって領収書とさせていただきます。ただし、領収書の発行(PDF)を希望される場合、大会参加申込フォームの該当欄にてお申込みください。期限内にお振込みが確認できた方には、8月20日以降にメール送信いたします。
- ▶ 当日参加用のZoomのURLと大会要旨集は、8月23日(火)にお送りします。
- ▶ 現在非会員の方で、会員としての参加申込みをご希望の場合は、先に当協会のWebサイトより「会員申込」(7月29日(金)まで)をお願いします。追って会員決定通知をお送りしますので、入会費および年会費納入後、期限内に本フォームにて参加申込みをお願いします。年次大会終了後の参加者交流会の費用は無料です。ぜひご参加ください。

◯ <<お知らせ>> ◯

- 1) 会費納入のお願い 会費が未納の方は、7月29日(金)までにお支払いください。
- 2) 総会を欠席される個人会員の方へ
総会は、個人会員の2分の1以上の出席により成立します(会則第13条)。総会を欠席される個人会員の方は、以下の委任状フォームより、議決権の委任をお届けください。
<https://forms.gle/BHYmrYyFWSM1Ywbz5>
- 3) 所属先・住所等の変更連絡のお願い
お届けの所属先や住所などに変更がある場合は、7月31日(日)までに、事務局までお知らせください。

日本アカデミック・アドバイジング協会 第2回年次大会実行委員会

実行委員長 清水 栄子 (追手門学院大学)

松田 優一 (関西大学)、宮原 千咲 (広島修道大学)、山崎 その (京都外国語大学)

山田 剛史 (関西大学)、芳中 宗一郎 (大阪産業大学)

Email : info@academic-advising.jp、URL : <https://academic-advising.jp/>

